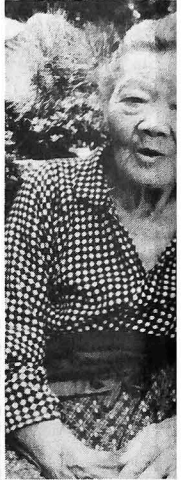


広報

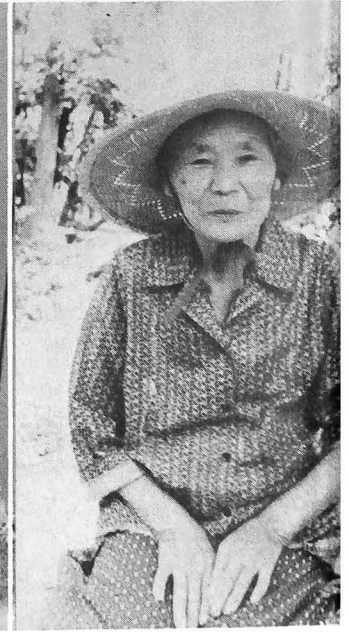
にゅうぜん



昭和56年
9月号
 — No. 289 —
 昭和56年9月1日発行
 毎月1回 1日発行
 発行所 入善町役場
 富山県入善町入膳3255
 ☎0765-72-1100(〒939-06)



顔 シリーズ 9
 めてたく米寿(88歳)
 を迎えられた25名の中
 から、13名の方に登場
 していただきました。
 今後も、より一層の
 ご長寿をお祈りいたし
 ます。



埋没林に 学術的なメス

吉原沖埋没林調査

1万年前の 黒部川扇状地は？

昨年、吉原沖で発見された世界最古の埋没林調査が、7月下旬から8月上旬の8日間にわたって、現地で行われました。

1万年前という気の遠くなるような時代。

私たちの住んでいるこの黒部川扇状地に、うつそうと茂っていたはずの樹林帯が、今は埋没林に……。この間、どのような気象の変化と海水面の動きがあったのでしょうか？

8日間の調査の模様を、写真を添えながらレポートしてみました。

学界第一人者が勢ぞろい

この調査は、文部省の科学研究費による「富山湾黒部川扇状地埋没林調査」として、富山大学に認められたもので、今年と来年の2か年にわたり、埋没林の分布・生成・保存環境を研究しようというものです。

調査には、富山大学の藤井昭二教授のほか、金沢大学の小西健治教授、東京大学海洋研究所の奈須紀幸所長など、地質学や海洋学の第一人者16名と、昨年埋没林を発見した、北陸ダイビングクラブの下田喬士さんら5名というそうそうたるスタッフが参加しました。

今回の調査の最大目標は、海底の埋没林やその付近の堆積物などを採取することにより、①埋没林の水平的・垂直的分布の確認②埋没林の戸籍づくり(標識札付け、位置、大きさ、樹種、年代の測定)③保存環境(水質、塩分濃度、深度、地下水の湧出の有無)④将来の保存方法……などを説明することにあります。

潜水、そして サンプリング の連続

そんなことから、できるだけ広範囲にしかも数多くのサンプリング(標本採取)が必要で、20数回にも及ぶ潜水が繰り返されました。

百四十場の礁」と、それより西へ4キロ離れた神子沢沖の「三本松の礁」という、新しい所の開拓も行われました。



ダイバーに聞く

40メートルを何分で？
下田さん 約2分で海底に着きます。

1万年前を散歩する気分は？
下田さん 潜るたびに新しいものに出会えるんです。その当時の情景が目につかび、夢とロマンがどんだん広がっていく——そんな素晴らしい世界です。

埋没林はどうしたら？
下田さん 「黒部川扇状地資料館」といったものを建て、そこに埋没林を展示してみたらどうだろう。黒部川扇状地が残した貴重な遺産を一人でも多くの人に见させてあげたいと思う。

新たに 神子沢沖にも

その結果、クリ前の礁など吉原沖だけでなく、新たに神子沢沖にも発見され、とりわけ吉原沖には無数の埋没林があることがわかりました。

そのうち、22本に標識札を付けるとともに、樹塊約40個のほか、泥炭、砂れき、海水などのサンプリング、そして、海底の埋没林の様子を、約2時間30分のビデオに収めることにも成功しました。

藤井教授は、「想像どおり、埋没林はかなり広範囲に分布していました。幸い天候にも恵まれ、数多くのサンプリングと鮮明なビデオ撮りができ、これからの研究に大きく役立つと思います」と、話しておられます。

待たれる 分析結果

採取されたサンプルは、今後、関西外語短大の島倉博士、学習院大学の木越教授、金沢大学の小西教授、藤教授、富山大学の水谷教授、東大海洋研究所などのもともて専門的に分析され、来年1月にも

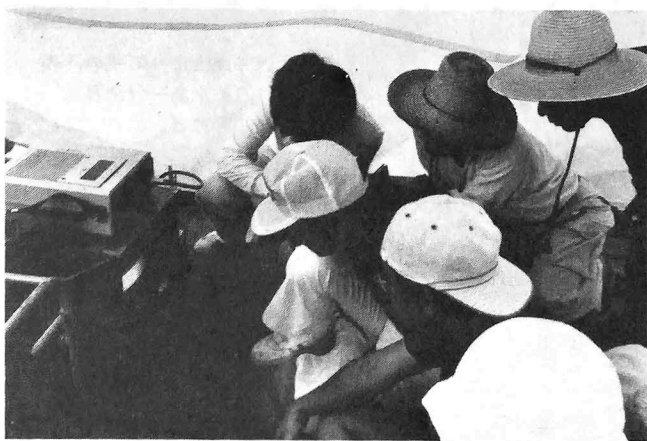
その結果が報告されることになっています。いずれにしても、埋没林は世界中でも非常に珍らしく、日本では富山湾だけにしか発見されていない貴重なものです。地元の町としても、今回の調査結果をもとに、将来の保存に向けて取り組みたい考えです。なお、採取されたうちの埋没林1本(長さ1メートル・直径3センチ)が、役場1階ロビーに展示してあります。ぜひごらんください。



1万年の眠りから覚めた埋没林 ——。海の下から私たちに何かを訴えかけているようにも思えます。



1回目の潜水で、樹塊の引き上げに成功。幸先のいいスタートに調査団一行はやや緊張(右が藤井教授)



海底から送られてくる画像を食い入るように見つめる。埋没林の様子を約2時間30分のビデオに収める。



最新機器—サイドスキャンソナー(音波探査装置)を使用し、埋没林を探しあてる。

そこから見た にゅうぜん

埋没林調査で入善を訪れた、東京大学海洋研究所の奈須紀幸所長に伺ってみました。



町民の 皆さまへ

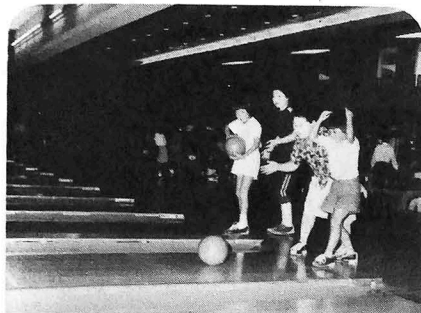
現職町長の逮捕、これに責任をとっての辞職という一連のショッキングな事態に発展しました刑事事件につきましては、町民の皆さまに多大なご迷惑をおかけしましたことを深くおわびいたします。

町長の辞職により、屋木助役が町長職務代理者となりました。また、選挙管理委員会では、町長選挙を10月18日に町議会議員選挙とあわせて、執行する予定です。

今後、役場職員一同は、新町長就任まで町長職務代理者を中心として、町政の運営にあたる所存でございますのでどうぞよろしくお願いいたします。



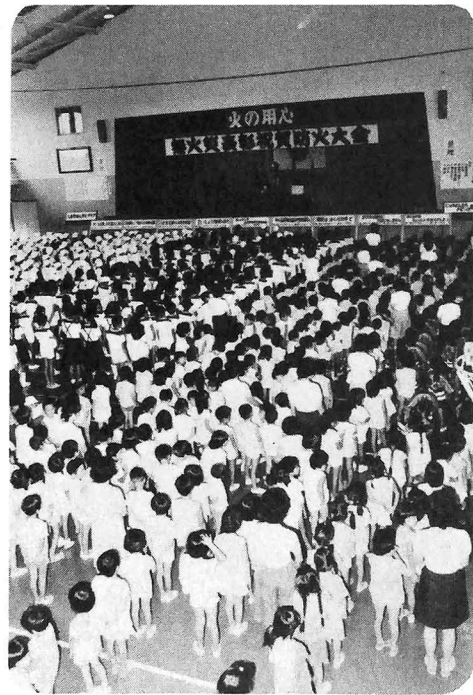
宮沢弁護士より町長の辞表を受け取る米島一信議長 (8月25日、議長室で)



お父さんがいない子どもたちにもたちらにボーリングを楽しんでもらおうと、母と子のつどいボーリング大会が8月17日、入善ホールで開かれました。幼児から大学生まで64人が母親と楽しいひとときを過ごしました。

楽しいボーリング

カメラ・トピックス
かめら・とびつくす
カメラ・トピックス



無火災1千日めざして……

無火災デーが続く中で、防火大会が8月7日、西中学校で開催され、婦人・少年・チッコの防火クラブ員・消防

関係者など一千800名が、新たに防火を誓い合いました。8月19日に無火災500日を達成し、いよいよ1千日をめざします。

おめでた



芦崎	下飯野	目川	青木	古黒部	入膳	入膳	上飯野	芦崎	青木	上飯野	木根	舟見	墓ノ木	神子沢	上野	上野	新屋	東屋	吉原	櫛山	入膳	荒又	下飯野	上野	芦崎	青木	上野	住野	
西島隆	山滝昌巳	杉沢裕次	森下幸夫	赤川和人	竹内正夫	湯島進	島尻秀次	高島良弘	松沢正志	上島純一	木本久男	西尾正親	村中幸志	浜田由治	松田茂博	板川正秀	藤田義治	長田久二	柳平祐二	川成健一	伊林義和	青木寿男	新田中秀男	山岸隆夫	井田章	藤原義明	山崎尚司	保護者	
長女	長男	長女	二男	長女	二女	長男	長女	長女	長男	二女	二女	長男	長男	長女	二女	長女	長女	二女	長男	二男	二男	長女	長女	長女	二男	長女	二男	二男	続柄
ちひろ	辰巳	育子	裕也	舞	洋子	涼太	美奈	美すず	慶和	名津子	香奈子	和浩	祐樹	佳代	悠子	亜由美	涼子	真知子	祐樹	洋介	達郎	由佳里	さゆり	絢子	和己	梨沙	優二	名前	



まだまだ

現役ですよ

紺田みよさん

(入膳89歳)

紺田みよさん189歳。目と耳は多少不自由ですが、今も朝6時過ぎには起床し、家業である魚屋を手助けされるといってお元氣な毎日。そんな紺田さんは、8月1日に富山市で開かれた全国水産物商業組合連合会の全国大会で「高齢者激励表彰」を受けられました。みよさんの「魚」とのつきあいは、大正2年に八幡の漁師の家に嫁いだ時から始まります。嫁ぐと同時に魚を担いで行商に出かける日々。当時、20歳前後で行商をやる人はほとんどなかったとのこと。

その後、夫に先立たれ、32年に入膳で魚屋を開業、つい4年前まで

人生に定年なし

お年寄りの生きがいを考える

9月15日は
敬老の日

いま、100人のうち9人が65歳以上のお年寄り——これが34年後の昭和90年には18人と2倍に増えると予想されています。

34年後に65歳になる人、つまりお年寄りの仲間入りをするのは、いま働き盛りの31歳。よく言われる高齢者問題というのは、なくもお年寄りだけの問題ではなく、若い人たちのやがて直面

しなければならないテーマであり、そして社会全体の課題でもあるのです。

9月15日は「敬老の日」、また、この日から1週間は「老人福祉週間」です。

人生に定年なし——これを機会に老人の生きがいとは、そして、老人を支える私たちの役目とはについて考えてみました。

行事案内



米寿者記念品贈呈

9月10日(木)

今年88歳の米寿を迎えられた方に、町から記念品が贈られます。

町民ゲートボール大会

9月16日(水)

午前9時から運動公園で。クラブ対抗戦。

温泉招待

9月17日(木)

ひとり暮らし老人30名を老人憩の家へ招待します。

マッサージ無料奉仕

9月19日(土)

午前9時から農村環境改善センターで。飯野地区を対象。(整理券持参者のみ)

「思いやり」が 生きがいを 奪うことも…

ある農家での話です。

「畑仕事を続けたい。ツルがもう1メートルにも伸びた。いま手入れしないと、いいカボチャがでない」



おじいさんは、畑仕事が唯一の楽しみで、四季折々の野菜づくりにいそしむことに日々の喜びを感じる。

こんな制度が

ねたきりや
ひとり暮らしの
お年寄りに

町では、ねたきりのお年寄りやひとり暮らしのお年寄りを対象に、次のような在宅老人福祉を進めています。

項目により、所得制限などいろいろな条件がありますが、ご希望される方がありましたら、役場福祉課または民生委員に申し出て下さい。

《ねたきり老人対策》

- 1、老人家庭奉仕員の派遣
65歳以上の低所得者で、介護者の得られない家庭に対して。
- 2、特殊寝台の貸与
65歳以上の低所得の老人に。
- 3、日常生活用具の給付
65歳以上の低所得の老人に、浴そう、マットレス、腰掛便器など。
- 4、短期保護
ねたきり老人を介護する家族が、病気などの理由により、自宅での介護ができない場合、老人を一時的に老人ホームに保護します。自己負担 日額1千200円
- 5、入浴サービス
舟見寿楽苑の特別浴そうを開放し、月1回程度の利用を提供。

入善町長寿者番付表

東 (56年9月15日現在) 西

氏名	年齢	住所	位置	氏名	年齢	住所
西川のび	99	青木	横網	室れゑ	98	島市見
南保すす	98	板屋	大関	中沢ふて	97	君道島
塚田すす	97	下飯野	関脇	吉塚すみ	96	舟舟見
永井吉三郎	96	一宿	小結	梨木ちい	96	舟舟一
吉田耕次郎	96	櫛山	前頭	永井きよ	95	一東宿
新浜つよ	95	櫛山	2	長田いと	94	一東福
青木みよ	94	荒又	3	平崎よき	94	福芦崎
本多はる	94	上野	4	木原たかと	94	下飯野
松原ひろ	93	新野	5	塚田さと	93	上飯野
中川はる	93	櫛山	6	松原みつ	93	上芦崎
寺林カネエ	93	入膳	7	高浜ちよ	93	神下崎
五十里いさ	93	入膳	8	米原善次郎	92	神下林
五十里つよ	92	東五十里	9	水野あい	92	舟舟山
細田いと	92	東狐	10	青木とよ	92	舟舟見
広田みよ	92	東狐	11	木沢なつ	92	舟舟根
田原ツタ	92	入膳	12	上田寅次郎	92	舟舟膳
武村みよ	92	吉原東	13	西尾みよ	91	舟舟見
沢田岩次郎	91	吉原山	14	金沢すい	91	入膳屋
曳田つね	91	横山	15	高源志ん	91	見又崎
大面のせ	91	野中山	16	内島よし	91	山新木
松永源次郎	91	横山	17	坂東米次郎	91	崎見
上島すす	91	上飯野	18	井田つた	91	山新木
鍋嶋きよ	91	下上野	19	口岩いと	91	山新木
橋元なつ	90	上青野	20	中易すす	90	浦青
山本ちよ	90	青木	21	宮本すみ	90	高舟
井田つる	90	芦崎	22	清水みよ	90	舟見
込尾よせ	90	青島	23	寺林ひよ	90	子沢
水越岩次郎	90	櫛山	24	東瀬ひよ	90	見部
杉本ちや	90	小摺	25	栗虫みよ	90	舟古
串橋藤次郎	90	舟見	26	永原	90	神林
曾弥定次郎	90	入膳	27			

女手一つで店をきりもりしてこられました。今は、息子さん夫婦に店を任せて、もっぱらお孫さんの子守りと好きなテレビを見るのが日課。それでも、毎朝8時から、エビの皮むきなどをして、仕事を続けておられます。

「昔からよく働いてきましたから、身体だけは丈夫です。長生きできましたのも、そのお陰だと思っています」。

今後ますますお元気に過ごされるよう願ってやみません。

じていました。娘夫婦と3人の孫にいつも新鮮な野菜を食べさせた。これがおじいさんのなりの生きがいだったので。

ところが、ある日、娘さんから「少しは体のことも考えてください」と、野菜づくりを禁じられてしまいました。

娘さんにしてみれば、おじいさんが、畑仕事には直接ひびかないものの軽い腰痛を訴え、それに下痢がみだつたことから、しばらくのんびりしてもらおうと考えての

ことでした。

この日以後、おじいさんは部屋に引きこもりがちになり、その上、悪いことに生来の持病まで再発してしまつたそうです。

——これは極端な例かもしれませんが、せんが、この話には、私たちが高齢者問題を考える上での貴重な教訓が含まれています。「お年寄りに対する思いやり」が逆に「生きがいを奪う」結果を招く場合が、往々にしてあるということだ。

総理府が行つた「高齢化問題に

関する世論調査」(昭和55年10月)によりますと、「老後ほどのようなことを境に始まるか」に対する主な回答は、次のようになってい

ます。

体の自由がきかない時 30%

仕事をやめた時 23%

年金をもらう時 21%

これを男性だけについてみると「仕事をやめた時」が38%でトップを占め、一般に言われる「定年後グツとふけこむ」ということが、なるほどとうなずけます。つまり「意欲を失う」ことが老化を速めているといつていいでしょう。

お年寄りの生きがいを考えるとき、私たちが心したいのは、「積極的に生きようとする意欲を奪ってはならない」——これが基本です。

人生には定年がないのですから。

- 6、機能回復訓練
60歳以上の脳卒中後遺症者に、週1回程度の訓練を行います。
- 7、訪問健康診査
65歳以上の低所得者で、6か月以上診療を受けていない場合に、年1回医師を派遣します。
- 8、家庭看護訪問指導
65歳以上の在宅ねたきり老人の家庭を保健婦が訪問し、看護方法や機能回復訓練方法を指導します。
- 《ひとり暮らし老人対策》
- 1、老人家庭奉仕員の派遣
掃除・洗たくなど日常生活の世話を行います。(週2回程度)
- 2、老人福祉連絡員の訪問
65歳以上のひとり暮らし老人の孤独感を解消するため、近くの人に1日1回以上訪問してもらう。
- 3、老人福祉電話の設置
65歳以上の低所得のひとり暮らし老人で、安否の確認を行う必要がある方に対し、電話を無料で貸与します。
- 4、老人介護人の派遣
65歳以上の低所得者で、一時的な疾病などにより日常生活を営むのに支障がある老人に対し、介護人を派遣します。
- 5、食事サービス
65歳以上のひとり暮らし老人のうち必要があると認められた方に対しに行います。(町全体で月20食分)

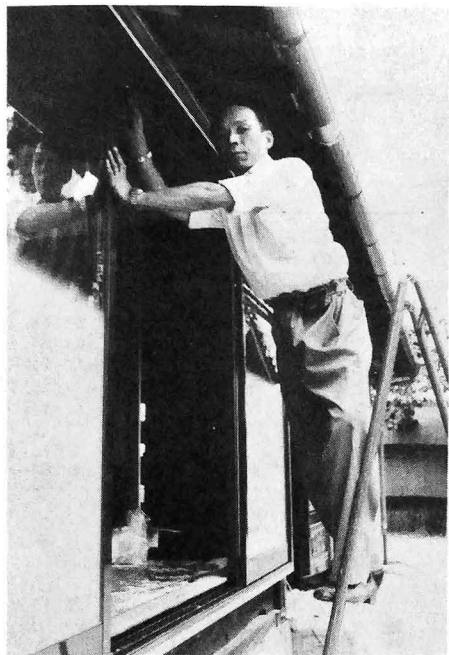
障害を乗り越えて

広田 勇さん
(道市・47歳)



国際障害者年
シンボルマーク

甘えは、 絶対禁物!!



「高い所上がるのが一番エライね」と話す広田さん

「自分は障害者だから……」なんて弱気をはいてはダメ。甘えは絶対禁物です」と話される広田勇さんは、下肢障害にもかかわらず、現在入善木工センターの理事長を務めておられます。

小学校3年の時、友だちとビー玉遊びをしている最中に、はね返った小石が足のくるぶしに当たるといふ事故に。それが原因で左足のヒザから下が不自由になりました。

「自分は無性に腹が立ち、自暴自棄になりがちでしたし、最近でも身体が思うようにならない時には仕事をやめようとか何度も思いました。でも、頼れるのは自分だけだし、せめて人並みなことはやるんだ」という気持ちでやってきたわけです。

理事長といっても、他の従業員と同じ立場で、アルミサツシの取り付け・修理に出かけられる毎日。同僚の杉田恒夫さん(小杉)は、「広田さんは負けず嫌いですね。私は彼を障害者だとは意識しませんでした。五分と五分の付き合いです。10年余りにわたり、みんなを引っ張ってきたのも、彼の人間性にあると思います」と、広田さんのリーダーシップぶりを評価されます。

数年前旅行した際、ホテルの洋式トイレが使いやすかったことから、自宅にも早速これを使用。

「やはり障害に合わせて家の構造、設備を変えていかななくては」と朗らかに話されます。

そして、「国際障害者年のこの年―私たち障害者の熱意と、社会の理解とがうまく結びつく絶好の機会です。このキャンペーンが更に大きく広がることを期待しています」と付け加えられました。

町づくりは

50年先を見越して

町政(バスに乗って) 鍛冶政一(入膳)

柚木町長の簡単な説明を聞いて、男9名、女87名の一行は、2台の町政見学バスに乗る。

まず、3万坪の運動公園。50年先を見越した立派な施設である。

年間生産高100億円の富山日本電気。半自動的に生産されている電子部品には、ただ驚かされる。

天然記念物―沢杉の森を見て、園家砂丘へ。海浜の開けてないのが惜しまれる。燈台もできた入善漁港―これからもいろいろな施設がつくられるとのこと。760区画もある上飯野墓地公園―永代使用で半数売れていると。

新和工業の福島工場を見て、フラーセンター、コミュニティセンターへ。ここで、発展した住みよい入善町の映画を見る。

次いで、究葦公園にある農村資料館からスーパ―農道を走る。土地改良がなされて、農道がこれだけ補装された町は全国にない。

今年できた新川むつみ園。墓ノ木自然公園。80名収容の舟見寿楽苑―病室だけにでも冷房設備があれば、寝たきりの老人の1日はどんなに幸福だろうと思う。最後に、東部斎場と清掃センター。これら

の施設は、新川広域圏の事業としてつくられたという。

以上で見学は終わったのであるが、ふだん外から見ているため、中に入って懇切な説明付きでつぶさに見たことは有益であった。

農・商・工・漁の調和のある発展をめざし、公園都市を宣言している入善。これだけ水に恵まれた住みよい町はそうないと思う。

大きくなくてもよい。町民の憩いの場として、芸術的な噴水のある公園、それと、5万町民をメドとした公会堂がほしいものだ。国鉄の新幹線のように、必要なものには思い切って金をつぎ込むべきだ。

―町作りは、50年先を見越して―



▲ 上飯野墓地公園にて

善 意 の 窓


あたたかいご芳志に感謝いたします。
入善町善意銀行 (敬称略)

(7月9日~8月8日)

朝日町	古市 隆定	100,000	円	亡母あいの供養として舟見寿楽苑へ
入 膳	匿 名	280		1円硬貨を集めて善意銀行へ
古黒部	山崎 幸満	20,000		亡父周作の供養として古黒部福寿会へ
入 膳	田中 忠一	4,000		図書購入費として入善町立図書館へ(4月~7月分)
飯 野	伊野太美蔵	30,000		亡妻ソメの供養として飯野オ4福寿会へ
小摺戸	平崎 常夫	50,000		亡父直蔵の供養として小摺戸下部福寿会へ
入 膳	富山日本電気 ミュージアム	5,000		身体障害者の方々へ
滑川市	山下 節子	50,000		亡母ヒロの供養として舟見寿楽苑へ
小摺戸	小摺戸地区婦人会 の谷川さつゑ	20,000		設備資金として新川むつみ園へ
横浜市	杉本恵美子	10,000		老母が世話になっているお礼として舟見寿楽苑へ
舟 見	酒井 敬	10,000		" "
入 膳	匿 名	10,000		社会福祉事業資金として(毎月)
舟 見	舟見福寿会	30,000		入居者への見舞品代として舟見寿楽苑へ
小摺戸	小摺戸地区婦人会 の谷川さつゑ	10,000		" "
神子沢	小沢さくゑ	30,000		亡夫三六の供養として飯野オ4福寿会へ
入 膳	入善町商工会青年部 の吉田 昭	30,000		チャリティダンスパーティの収益金を恵まれない人へ
宇奈月町	川上テル子	30,000		父幸吉が世話になっているお礼として舟見寿楽苑へ
櫛 山	野口美津夫	30,000		亡父覚次郎の供養として櫛山道下福寿会へ
高 島	竹田 康之	1,000		拾得金の報償金を寄付
藤 原	池原 三治	100,000		亡父健松の供養として社会福祉事業資金に
春 日	舟渡 裕良	50,000		亡母ぬいの供養として恵まれない人へ
野 中	野中地区婦人会	15,000		入居者への見舞品代として舟見寿楽苑へ

物品の部

入 膳	米沢 久一	車椅子 1台	使用していない車椅子を舟見寿楽苑へ
東京都	真嶋よし子	化粧石ケン 600個	老人福祉の一端として老人いこいの家へ



**使いやすい
内容豊かな
県民手帳**


区長さんを通じ、回覧板で予約申し込み。役場窓口でも受け付けます。
しめ切りは9月26日です。

定価 330円

がんばってきます…

今年の「明日を拓く青年の翼」は、農業部門が10月14日から11月3日までアメリカ合衆国を、一般部門が9月29日から10月12日までドイツ・オランダを、それぞれ訪問します。入善町からは次の3名の方が参加されます。

農業



青木 豊治
(荒又・32歳)

目は世界・心は友へ

世界一と言われるカルフォルニア農業。むこうでの体験をこれからの農業に役立てて行きたい。

一般



大川原 久司
(下飯野・25歳)

明日を拓く青年の翼団員


訪問国の視察、見学、生活、体験を通じて自己研さんし、青少年活動のリーダーとしてふるさとを見直したい。

一般



水野 喜美子
(下山・23歳)

多くの人との交流で自分自身を見直したい。この体験をこれからの青年団活動に生かして行きたい。



新しいフィルムが届きました

- ・「希望」35分・カラー
- ・現代社会の中で揺れ動く親の愛
- ・「故郷は心の中に」50分・カラー

ばく進する機関車！美しい津和野の自然！この他に、楽しいマンガ3本も購入しました。

※フィルムや映写機は、無料です。ぜひご利用してください。

『考古学

一筋に…』

国の指定史跡―「じょうべのま遺跡」の近くに住む田中久栄さん
は、町内有数の考古学の研究者。
「じょうべのま遺跡」が世に知られるようになったのも、田中さんの地道な発掘調査と考古学への探求心にあります。

田中久栄さん

(田中・73歳)

昭和16年、田中さんは旧入善町の郷土史を編さんすることになり、その資料収集中に、田中海岸に土器が出土するという話を聞かれました。早速発掘にかかり、京都で鑑定してもらったところ、なんと奈良か平安時代のもつと判明。しかし、戦時中ということもあり、その話はそれっきり―。

45年から再び本格的な発掘調査を行った結果、この遺跡は平安初期の庄園の庄所跡ということがわかったわけだ。
「まさか、これが入善町の発祥の地の遺跡だなんて思いもよらなかった」と当時を振り返られます。
史跡の発掘には町内はもとより、東は朝日町から西は小矢部市まで出向かれるほどの熱心さで、この

「この遺跡に対して、地元の人には割合無関心なんです。でも、祖先から受け継いできた文化的遺産を私たちが手厚く守って行かないと、取り返しのつかないことになってしまいます」と熱っぽく話されました。
非生産的なものに興味を示さぬ人が多い最近にあつて、田中さんの言葉には、学ぶべき点が大いにあります。

私たちの広場

ご意見を
お寄せください

「ひろば」はあなたのページです。「いたいこと」、「聞きたいこと」、「あなたの地区のニュース」などをお寄せください。紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所、氏名を明記してください。

あて先は役場庶務人事課広報係
(☎72-1100内線38)です。



イラスト 渋谷美博 (欄山)

ちょっと一言

いけませんよ 路上駐車

2年前にこちらの町に移ってきたものですが、入善市街地を運転して気付いたことがあります。

それは、路上に車を駐車したまま買物などに出かける心ないドライバーが多いということです。特に夕方はひどく、車の渋滞を招くばかりか、交通事故もおこしかねません。

ちょっとした心がけで、町は住みよくなるものです。

(入膳・一町民)

おこたえします

お互いに注意を

ご指摘のように、モーターリゼーションが進んだ現在、年々この問題が大きくなりつつあります。

警察でもこのことについては十分注意し、取り締まりを行っていますが、後を断たないのが現状です。

町全体の問題として、今後も指導を徹底していく方向ですので、ご了承ください。
(環境保全係)



「案内してほしい」という方があれば、いつでも応じます―と田中さん。

(じょうべのま遺跡で)

間県外では、奈良の平城京、西大寺、明日香村の調査に派遣されたこともあります。

「考古学は、夢のような時代をさかのぼって研究するんですからとても難しい学問です。人からよく言われるんですが、「土を掘るのがそんなに楽しいか」ってね。でも私は、土を掘るのではなく、歴史を掘って、その時代の文化を探ろうという心境なんです」。

なるほど、田中さんに土を掘っていたらいたお陰で、入善町の起源ともいえる「じょうべのま遺跡」が現れたんですから……。



川原 政治 さん

青木出身、70歳。
昭和11年宮城県に移
住。現在、2町6反
を耕作。
宮城県米山町在住。

『光陰矢の如し……』

昨年11月、古希を記念としての
同窓会ということで、青木小学
を大正13年に卒業した私どもは、
ホテル小川で、旧友との想い出話
に花を咲かす機会がありました。
日頃便りの交換や話合いをして、
尽きないものは幼い頃のことばか
りで、当時の学(悪)童は本当に
なつかしい。身も心も躍(おど)
り、入善ナマリなども飛び出るあ

りさまで、終生忘れることのでき
ない感慨深い会合であった。
それについても近頃は、何かと
郷里のことや旧知のことが頭の中
に浮かぶことが以前より多いよう
な気がする。このような愉快なこ
とがあったからということばかり
でなく、自分が老齢化してきた傾
向かもしれないとも思う。
光陰矢の如し……とか。40有余
年前に「人生到る所に青山あり」
式で、入善を飛び出し、東北の地
宮城県に移住開拓に出ました。戦
前戦後の困苦欠乏の日々を、旧上
原・青木・飯野・小摺戸・新屋・
野中の各村から同志30余名が、共
に励まし慰め合って農耕に精を出

した苦しい記憶は、走馬燈のよう
に思い出されます。
今では、二世に農業の実権を任
し、老後の余生ということであろ
うか、月毎に送付して下さる広
報にゅうぜんと議会だよりは、偶
偶まで読み、これをつづつておき、
さらにまた読み返すこともたびた
びあります。
発展と躍進のわが入善町には、
ただ感服の二字あるのみです。い
ずれ機会がありましたら、ふるさと
と案内バスで伸びゆく郷土の山河
をつぶさに視察させていただき
たい所存です。
入善町の今後の一層の発展を願
ってやみません。

栢山地区青年団
全国大会へ

8月23日(日)、黒部市で開かれた富山県青年大会、演
劇部門で、栢山地区青年団の「寒の入り」が最優秀
賞に選ばれ、11月に東京で開催される全国大会に出場
することになりました。

▶右から青木さん、加藤さん、杉本さん



準ミスに 杉本さん
青木さん

「ミス織姫コンテスト」
入善七夕まつりの呼び物「ミス
織姫コンテスト」が8月5日、町
商工会前で華やかに行われ、町内
外から15人の乙女たちが涼しげな
浴衣姿で次々に出場。
審査の結果、ミス織姫に朝日町
の加藤優加利さん(21歳)、準ミス
には杉本千代美さん(八幡・21歳)
と青木ますみさん(荒又・21歳)が
選ばれました。



夏休みの
いい思い出に

「富大人形劇団公演」
富山大学の人形劇団「ビノキオ」
の一行30名が、8月2日から7日
まで町内の小学校(青木・栢山・
横山・舟見)で公演を行いました。
人形劇「泣いた赤鬼」と影絵「雪
の女王」の1時間余りの熱演に子
どもたちは大喜び。夏休みのいい
思い出になりました。
(写真は、舟見小学校で)

①	②	③	④	⑤
広報にゆうぜん				⑥
⑨		⑧		⑦
⑩		⑫	⑬	
⑪				

〈今月の表紙〉 祝・米寿

- ①川原 めよ(木根) 明治26年7月5日生
- ②大井 清造(東狐) 明治26年4月4日生
- ③笹原 とき(木根) 明治26年9月26日生
- ④亀田 善作(横山) 明治27年2月2日生
- ⑤浜田 ちや(芦崎) 明治26年12月22日生
- ⑥草野 いと(藤原) 明治26年7月15日生
- ⑦鬼原 あや(浦山新)
- ⑧鍛冶 ちや(樗山) 明治26年5月20日生
- ⑨盛田善次郎(新屋) 明治27年3月1日生
- ⑩竹内 よし(入膳) 明治26年12月7日生
- ⑪竹田 ふみ(東狐) 明治27年2月23日生
- ⑫田中 いと(入膳) 明治27年1月10日生
- ⑬市森 みち(浦山新) 明治27年2月12日生

エジプト人はパピルス草のずいから紙のようなものをつくり、書写の材料にしました。英語で紙のことを「ペーパー」といいますが、このパピルスを語源としています。現在、私たちが使っている紙に上質紙、中質紙、下級紙など、いろいろ等級があるように、パピル

ス紙にも、いろいろ等級がありました。ずいが一番中心のところ、いちばん上等で、エジプト人は「聖なる紙」とよんで、宗教の本だけに用いました。エジプトからパピルス紙を買っていたローマ人は、その紙を皇帝の名前をとって「アウグストウスの紙」といいました。第二番目のものは后リービアの名前をとって「リービアの紙」とよび、外皮に近い下等品は「商人の紙」とよんで、もっぱら包み紙

あなたと図書館

紙が発見されるまで

ーパピルスの本ー

として用いました。パピルス紙には、インキで書きましたが、そのインキはメランといて、すず(油煙)に水とアラビアゴムをまぜてつくり、木製のバレット(つば)に入れて保存し、必要なとき、いつでも使えるようになっていました。このインキは海綿で、簡単に消すことができたのでパピルス紙はなんべんも使うことができました。アイ色はルリ鉱石から、赤インキは鉄の赤さびを用いました。



(物語 ほんの歴史より) (続く)

寄贈ありがとうございます

- 入善町入膳十区の田中忠一氏より100万円の図書が寄贈がありました。広く町民のみな様のご利用をお待ちしています。
- ◆寄贈図書目録◆
 - 一、新修日本絵巻物全集全三十巻
 - 一、日本随筆大系全九十三巻
 - 一、陶器大辞典全六巻
 - 一、仏教大辞典全七巻

8月のリクエスト図書ベスト5

- 1位 窓ぎわのトットちゃん 19名
- 2位 女たちの海峡 10名
- 3位 虚空の影落つ 7名
- 〃 十万分の一の偶然 〃
- 4位 俺らの旅はハイウェイ 4名

本の子約は電話でもうけつけます。
TEL 72-1100
内線 39

今月の図書館の行事

古典文学鑑賞講座

9月9日(水)・30日(水)
10:00~12:00

・テキスト 源氏物語(明石の巻)
・講師 中川禎子先生

こすもす読書会

9月14日(月)
9:30~11:30

・テキスト 一絃の琴
(宮尾登美子著)

会場: いずれも武村福祉会館2Fです。
お気軽に参加してください。